

軸受 (ベアリング)

交換工事

機械設備における回転部は、機器本体の中で、最も繊細且つ、経年劣化の生じやすい部位であると言えます。

軸受などの消耗部品の交換は、その延命化の為に必須であり、回転部の運転バランス調整や軸受給油など適切な保守作業の実行が必要です。

累積運転時間や日常観察状況から実行時期を判断し、専門業者による計画的な消耗部品の交換をお勧めします。

株式会社空調保全工業

池袋・城南・多摩・城東

軸受（ベアリング）交換実施手順

<p>使用資機材</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・チェーンブロック ・小型ジャッキ等 ・プーラー各種 ・大型スパナ類, 大型ハンマー類 	<ul style="list-style-type: none"> ・保護具（マスク・ゴーグル・手袋等） ・ベアリングヒーター ・ディスクグラインダー, パーナー（火気使用） ・雑資材
<p>対象機器 (AHU)</p>	<p>エア・ハンドリング・ユニット 送風機ベアリング（ピローブロック）</p>	
<p>ファン側 整備</p>	<p>機器本体分解（外板パネル等取外し） 軸受交換前の状況（フーリ側/反フーリ側）</p>	
<p>ファン側 整備</p>	<p>ベアリング（軸受）交換実施 《比較写真》</p>	
<p>モーター側 整備</p>	<p>エア・ハンドリング・ユニット 軸受交換対象 モーター (ステーター取外し)</p>	
<p>モーター側 整備</p>	<p>モーター・ステーター プーラーによるベアリングの取外し</p>	
<p>モーター側 整備</p>	<p>同上 ベアリングの交換・取付 (ベアリングヒーターを使用)</p>	

<p>対象機器 (大型ファン)</p>	<p>送風機 (#5) 交換用部材 (Vプーリー・Vベルト・ベアリック×4個)</p>		
<p>ファン側 整備</p>	<p>① プーリー側ベアリックの交換 ② 反プーリー側ベアリックの交換 (鋳物カバー付) 《比較写真》</p>		
<p>ファン側 整備</p>	<p>大型送風機 (#8) ① プーリー側ベアリックの交換 (プランマーブロック型) 《比較写真》</p>		
<p>ファン側 整備</p>	<p>大型送風機 (#9) ① プーリー側ベアリックの交換 ② 反プーリー側ベアリックの交換 《比較写真》</p>		
<p>モーター側 整備</p>	<p>大型モーター (30Kw) ・プーリーによるベアリックの取外し ・交換実施済</p>		
<p>対象機器 (小型ファン)</p>	<p>小型送風機 (#21/2) Vプーリーの取外し</p>		
<p>ファン側 整備</p>	<p>小型送風機 (#21/2) プーリー側ベアリックの交換 (片側2点ユニット) 《比較写真》</p>		
<p>対象機器 (斜流ファン)</p>	<p>斜流ファン (ラインファン) 機器本体取外し・分解</p>		
<p>モーター 整備</p>	<p>斜流ファン (ラインファン) 直結モーターの分解・軸受交換・清掃</p>		

<p>対象機器 (冷却塔)</p>	<p>冷却塔 送風部の消耗部材交換（軸受等）</p>		
<p>ファン側 整備</p>	<p>冷却塔 A°アリソグ エットの取外し（羽根車撤去）</p>		
<p>ファン側 整備</p>	<p>冷却塔 A°アリソグ（オープン型）の交換作業</p>		
<p>ファン側 整備</p>	<p>冷却塔 A°アリソグ エット据付 （必要に応じて塗装実施） 各部材据付 （A°ルト加° - ・V7° - リー・VA°ルト）</p>		
<p>各所点検調整</p>	<p>各機器（送風装置） ・ブリー間芯出調整 ・振動計測定（随時 振幅/速度/加速度）</p>		
<p>同上</p>	<p>各機器（送風装置） ・A°アリソグ 運転音聴感確認（随時） ・A°アリソグ 運転時温度測定（随時）</p>		
<p>対象機器 (ポンプ)</p>	<p>各種ポンプ ラッキング分解・保温撤去・機器分解</p>		
<p>ポンプ側 整備</p>	<p>ポンプ側 ・分解シャフト取外し ・ベアリング交換</p>		
<p>モーター側</p>	<p>モーター側 ・分解 ベアリング交換 （写真はオープン型A°アリソグ）</p>		